

第二学年学年だより

豊中市立第一中学校
2021年10月7日(木) No.16

中間テストが終わりました。各先生からの講評です。

教科	講評
国語	<p>基本的な古文単語・文学史を覚える、範囲の漢字を何度も練習する等テストに向けて真面目に努力を積み重ねることができた人は、その頑張りが結果に表れたのではないのでしょうか。「どのような問題でミスが多いのか」「どの分野を勉強すれば点数が伸びそうか」返ってきた答案を見てしっかり分析している人と、そうでない人の差がテストの回数を重ねるごとに開いてきています。点数が上がった！下がった…だけで終わるのはもったいないです。期末テストに向けて、授業の取り組みや家庭学習を今一度見直してみましょう。</p>
社会	<p>今回はテスト範囲が広く、難しかったと感じた人もたくさんいましたね。地理に関しては、内容は難しいところもありますが、きちんと勉強すれば点数につながる分野だと思います。勉強時間が足りなかったのかな・・・と思う人たちがたくさんいる中で、自分なりに大事なところをまとめた「勉強ノート」をつくって、こつこつ勉強している人も多く、頑張っているなあ・・・と思う人たちもたくさんいます。勉強ノートをつくって、理解につながるまでまとめる勉強方法はとても良いと思います。地理も残すところあと少し！頑張りましょう！期末テストでは歴史の分野もはってくる予定です。1年生で学習した歴史の内容を思い出しておきましょう。</p>
英語	<p>テストお疲れ様でした。不定詞や動名詞といった文法事項、また今まで習った文法事項からの出題でした。不定詞は作り方は同じですが、3つの用法があります。まずはその意味をしっかりと捉えましょう。また名詞的用法の不定詞と動名詞の使い分けをしなければいけない動詞があります。これは高校受験、大学受験などでもよく出題されます。今回のテストで間違えたなという人はしっかりと復習しておきましょう。</p> <p>授業内でプレゼンテーションや retelling をたくさん行っています。自分で考え、発した英語が自分に残り、今後も使っていくことができる大切な君たちの武器になると思います。ネットでの翻訳機能などもありますが、まずは簡単なものでもいいので、自分で考え、使っていきましょう。Enjoy Studying English.</p>

理科	<p>生物と化学の分野がテスト範囲でした。生物はちょっと忘れていた人が多かった印象を受けます。普段の努力のそのまま点数に結びついた感じですが。問題集や課題をちゃんと解く、間違えたところは再度解く。授業中なかの説明でも重要なところはメモをとる。などやれることはたくさんあると思います。がんばった人はその調子で理解を深め、まだだなぁと感じる人は、しっかり毎日の復習を大事にやっていってください。</p>
数学	<p>今回のテストは連立方程式の文章題から1次関数の基本までがおもな出題範囲でした。大問1はグラフのかき方2種類の基本的な問題でした。傾きと切片からグラフをかく問題はほとんどの人が正解していましたが、それに対して、通る2点の座標からグラフをかく問題は正解率が悪かったようです。1次関数の基本的なところですので、中間テストは終わってしまいましたが、今からでもしっかり復習をして、グラフのかき方2種類をマスターしておきましょう。大問9の(2)の問題は歩いた道のりと走った道のりをx,yとおいて連立方程式をつくるように指示されているにもかかわらず、歩いた時間と走った時間をx,yとおいて連立方程式をつくらずに解いている人が何人かいました。問題をよく読んで問題の指示に従って解答をつくるようにしましょう。</p> <p>11月下旬の期末テストは図形や図形の合同の証明等が出題の中心となります。普段の毎日の生活で、コツコツと週末課題や問題集に取り組んで、数学の力を伸ばしていくようにしましょう。</p>
家庭科	<p>今回は衣生活と幼児に関する分野からの出題でした。衣生活の内容は学習してから日数が経過していたからか特に記述の問題は難しく感じた人が多かったように思います。幼児の内容は家庭分野の中でも難易度が高い分野なので復習に苦戦した人もいたと思いますが、学習したことをしっかりと獲得できている人も多かったです。家庭分野の学習は残り僅かになりました。後半の技術分野も頑張りましょう。</p>

勉強は難しくなり、深まっていきます。これから、どの教科もさらにどん

どん面白くなっていきます。

身についたものは裏ぎりません。

なんのために勉強するのか。なによりも自分のためであり、明るい未来

のためです。